



2025年度

下有地73号線・7-1

福山市芦田町地内

通学路整備工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	<p>工事延長 L=14.5m</p> <p>擁壁工 L=14.5m (V=8m³)</p> <p>排水構造物工 L=15m</p> <p>舗装工 A=20m²</p>	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、通学路整備工事（下有地73号線・7-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等は無いと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第6節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第7節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第8節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

・各処分場の現地確認写真

・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第3節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・実施伝票は原本を提出すること。

第4節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）

が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第5節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.04.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路維持					Y1G01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1G0102 レベル2
	1	式			
残土処理工					Y1G010210 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1G01021002 レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)	10	m3			SPK24040002 00 単第0 -0001 表
残土等処分					Y1G01021003 レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料 岩塊等	10	m3			T9003 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1G0103 レベル2
	1	式			
舗装打換え工					Y1G010302 レベル3
	1	式			
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】					Y1G01030208 レベル4
		m2			
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 路盤材(各種)					SPK24040235 00
	9	m2			単第0 -0002 表
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】					Y1G01030211 レベル4
		m2			
コンクリート舗装					V0001 00
	20	m2			単第0 -0003 表
排水構造物工					Y1G0104 レベル2
	1	式			
場所打水路工					Y1G010407 レベル3
	1	式			
現場打水路 【内幅,内高,Co規格】					Y1G01040701 レベル4
		m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打水路					V0002 00
	15	m			単第0 -0005 表
底張りコンクリート					V0003 00
	0.5	m3			単第0 -0012 表
擁壁工					Y1G0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1G010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1G01090102 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00
	30	m3			単第0 -0013 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1G01090103 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00
	10	m3			単第0 -0014 表
場所打擁壁工(構造物単位)					Y1G010903 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁		m3			Y1G01090302レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石無し 均しCo有り	8	m3			SPK24040070 00 単第0 -0015 表
構造物撤去工					Y1G0124 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1G012406 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】					Y1G01240601レベル4
		m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	2	m3			単第0 -0016 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】					Y1G01240602レベル4
		m			
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	3	m			SPK24040306 00 単第0 -0017 表
運搬処理工					Y1G012416 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G01241601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0018 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G01241602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	5	t			T9005 00
仮設工	1	式			Y1G0126 レベル2
水替工	1	式			Y1G012606 レベル3
ポンプ排水 【排水量,排水方法】		日			Y1G01260601レベル4
ポンプ排水	1	式			V0004 00 単第0 -0019 表

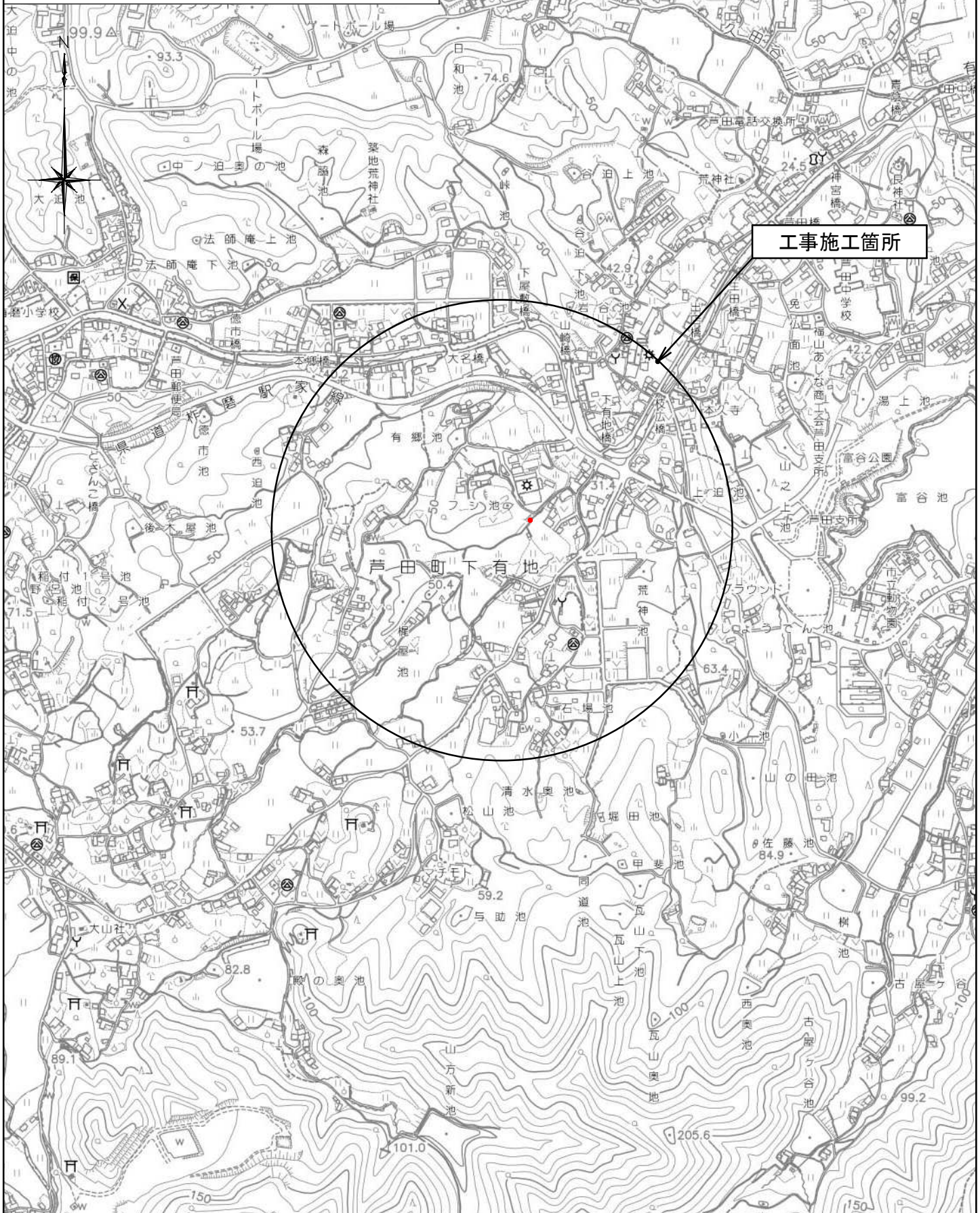
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					

図面番号	1 / 2	縮 尺	S=1:10,000
工 種	通学路整備工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	下有地73号線・7-1		
工事箇所	福山市芦田町地内		



福 山 市

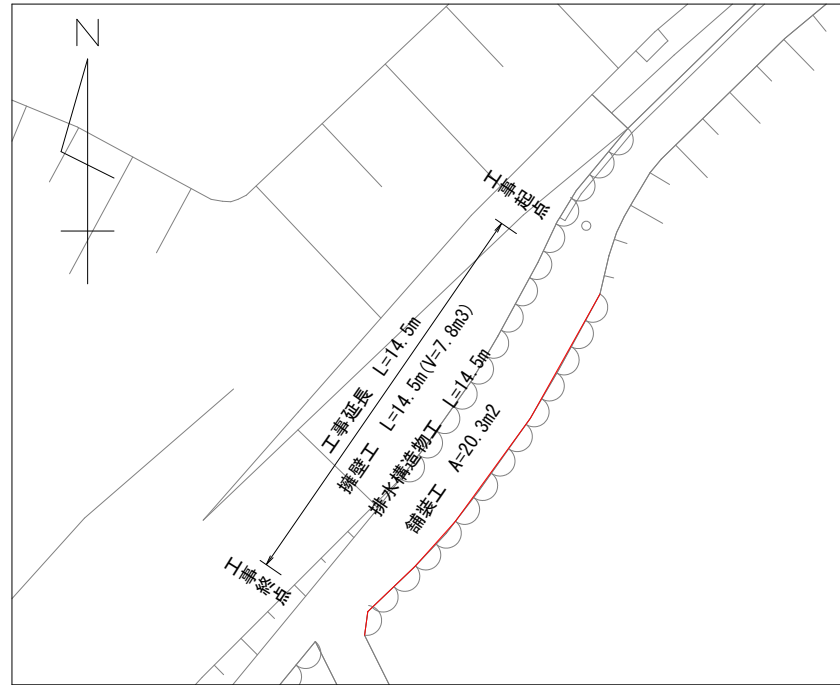


図面番号	2 / 2	縮尺	図示
工種	通学路整備工事		
種別	各種図	番号	1 / 1
路線名	下有地73号線・7-1		
工事箇所	福山市芦田町地内		
福山市			

令和7年度
国
補

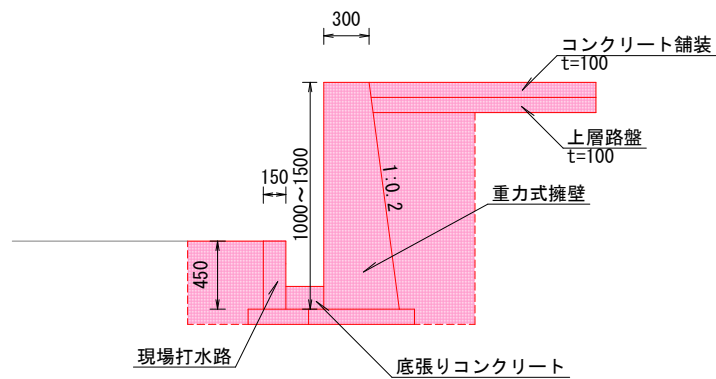
平面図

s=1:250



標準横断図

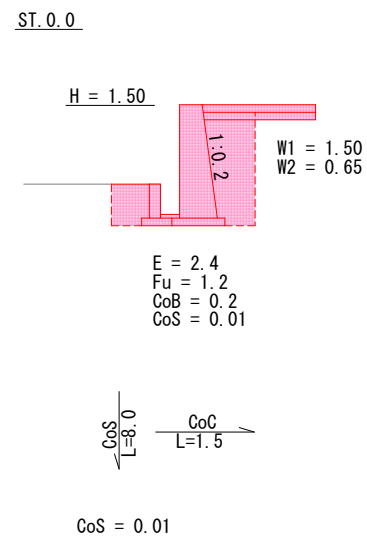
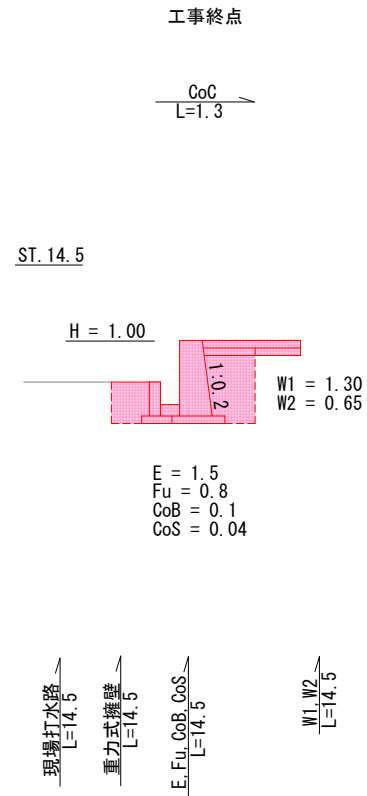
s=1:50



- 凡例
- E = 床掘り
 - Fu = 埋戻し
 - W1 = コンクリート舗装 ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)
 - W2 = 上層路盤(再生クラッシュラン30)
 - CoC = コンクリート舗装版切断
 - CoB = コンクリート構造物とりこわし
 - CoS = 底張りコンクリート

横断図

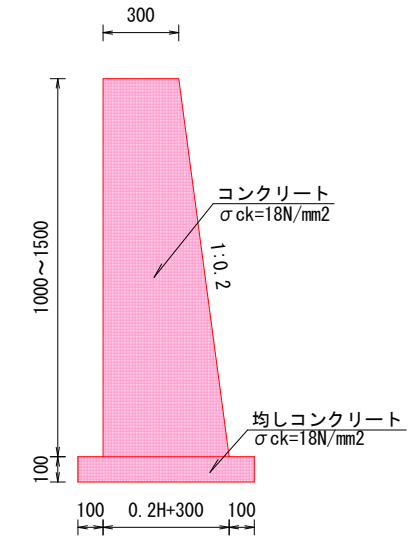
s=1:100



構造図

s=1:30

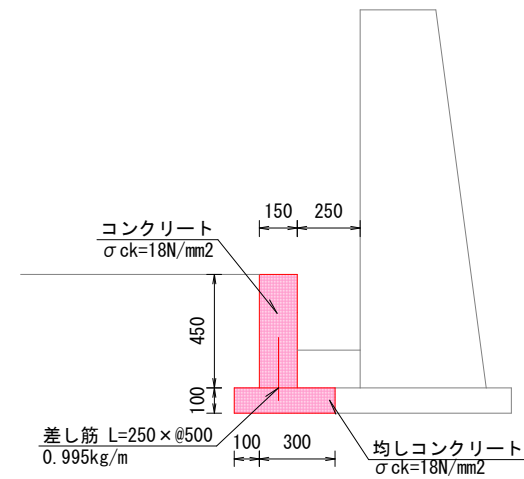
重力式擁壁



材料表 (1m当たり)

H (m)	B (m)	コンクリート (m3)	型枠 (m2)	均しコンクリート (m3)	均し型枠 (m2)
1.00	0.50	0.40	2.02	0.07	0.10
1.50	0.60	0.68	3.03	0.08	0.10

現場打水路



数量表 (10m当たり)

種別	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.68
型枠		m2	9.00
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.40
均しコン型枠		m2	1.00
差し筋	SD295, D13	kg	4.98
コンクリート削孔	電動ハンマドリル	孔	20.00

参 考 图 书

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0001 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 18.57% 労務構成比:

72.35% 材料構成比: 9.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,167.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=12 距離2.5km以下(1.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040235

単第0 -0002 表

機械構成比: 5.20% 労務構成比:

路盤材(各種)

67.43% 材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

1 m2 当り
標準単価: 848.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 30~0mm 小型車割増有	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		F0000000001 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0004 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

現場打水路

V0002

単第0 -0005 表

頁0 -0014

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.68	m3			単第0-0006 表
型枠 一般型枠 小型構造物	9.00	m2			単第0-0007 表
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.40	m3			単第0-0008 表
均しコン型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	1.00	m2			単第0-0009 表
鉄筋工 SD295_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.005	t			単第0-0010 表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満	20.00	孔			単第0-0011 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0006 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

42.01%

材料構成比:

57.99%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,825.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0007 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,483.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

均しコンクリート

SPK24040153

単第0 -0008 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,051.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

均しコン型枠

SPK24040155

単第0 -0009 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,352.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0020

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK24040118

単第0 -0011 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.30% 労務構成比: 95.32%

材料構成比: 2.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

645.14000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.10%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm	0.77%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.94%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

床掘り

SPK24040015

単第0 -0013 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 19.87%

労務構成比: 72.99%

材料構成比: 7.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0014 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,871.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.28% 労務構成比:

SPK24040070

基礎砕石無し 均しCo有り

基礎砕石無し 均しCo有り 69.49% 材料構成比: 27.23%

単第0 -0015 表

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

69,393.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.12%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	15.90%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	26.82%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0017 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 13.36%

労務構成比:

49.56%

材料構成比: 37.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,222.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	9.09%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	16.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	33.48%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0018 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88%

材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,757.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

本 工 事 総 括 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
通学路整備工事 (下有地73号線・7-1)								
		残土処理工						
			土砂等運搬	小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し	m3	12.2	10	計第1-1表
			残土等処分	投棄料 岩塊等	m3	12.2	10	計第1-1表
	舗装工							
		舗装打換え工						
			上層路盤	上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 路盤材(各種)	m2	9.4	9	計第2-1表
			表層	コンクリート舗装	m2	20.3	20	計第2-1表
	排水構造物工							
		場所打水路工						
			現場打水路	現場打水路	m	14.5	15	計第3-1表
			底張りコンクリート	底張りコンクリート	m	0.50	0.5	計第3-1表
	擁壁工							
		作業土工						
			床掘り	床掘り 土砂 上記以外(小規模)	m3	28.3	30	計第4-1表
			埋戻し	埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	m3	14.5	10	計第4-1表
		場所打擁壁工(構造物単位)						
			重力式擁壁	重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石無し 均しCo有り	m3	7.8	8	計第4-1表
	構造物撤去工							
		構造物取壊し工						
			コンクリート構造物取壊し	構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	m	2.2	2	計第5-1表
			舗装版切断	舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	m2	2.8	3	計第5-1表
		運搬処理工						
			殻運搬	Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し	m3	2.2	2	計第5-1表
			殻処分	アスファルト殻受入費 再生工場搬入	t	5.2	5	計第5-1表
	仮設工							
		水替工						
			ポンプ排水	ポンプ排水	式	1.0	1	

計第2-2表	舗装工 数量計算表											
	測点	距離	コンクリート舗装			上層路盤						摘要
			W1	平均	積	W2	平均	積				
ST. 0.0		1.50			0.65							
ST. 8.0	14.5	1.30	1.40	20.3	0.65	0.65	9.4					
合計	14.5			20.3			9.4					

計第3-2表

排水構造物工

数量計算表

測点	距離	現場打水路			底張りコンクリート						摘要
				延長	CoS	平均	延長				
					0.01						
ST. 0.0	8.0				0.01	0.01	0.10				
ST. 14.5	14.5			14.5	0.04	0.03	0.40				
合計	22.5			14.5			0.50				

計第4-2表	作業土工 数量計算表											
	測点	距離	床掘り			埋戻し						摘要
			E	平均	立積	Fu	平均	立積				
ST. 0.0		2.4			1.2							
ST. 14.5	14.5	1.5	1.95	28.3	0.8	1.00	14.5					
									残土等処分			
									28.3-14.5÷0.9		12.2	
合計	14.5			28.3			14.5					

計第4-4表	場所打擁壁工 数量計算表											
	測点	距離	直高	均しコンクリート			均しコンクリート型枠					摘要
				断面	平均	立積	断面	平均	平積			
ST. 0.0			1.50	0.07			0.10					
ST. 14.5	14.5		1.00	0.09	0.08	1.2	0.20	0.15	2.2			
合計	14.5					1.2			2.2			

計第5-2表	構造物撤去工 数量計算表											
	測 点	距 離	コンクリート舗装版切断			構造物とりこわし(無筋)						摘 要
			CoC		延 長	CoB	平 均	平 積				
ST. 0.0		1.5		1.5	0.2							
ST. 14.5	14.5	1.3		1.3	0.1	0.15	2.2					
合 計	14.5			2.8			2.2					